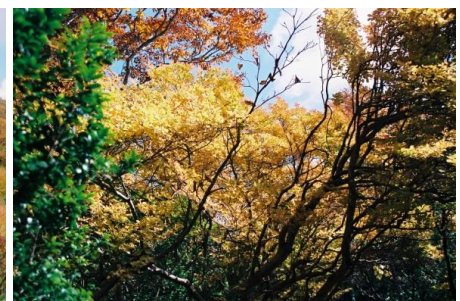
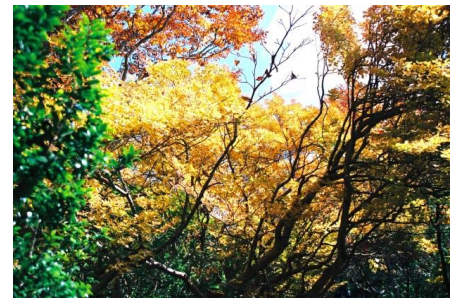


## 定年後の2007年10月登山の思い出 秋の紅葉 舟形山登山

登山するにはいずれの山でも登山口までのアクセスが安全に行けるかどうかポイントの一つです。宮城県にある舟形山は奥羽山脈の中央付近に存在している為 登山口は色々あるものの、登山口までのアクセスで道路の整備が悪く、乗用車では車両の床が悪路の為接触することが多く高床の車両でないと行くことが困難で有った為行くことが少なかったのです。秋の紅葉が素晴らしいということで参加しましたが頂上までの道のりは長く大変でしたが近隣のブナ林の紅葉は驚くような綺麗で超美しい自然の素晴らしさに感動した登山でした。



今は各登山口までの道路が整備されていて短時間で頂上まで行ける様になっていますがブナの紅葉をみるためには長い時間森の森林の紅葉を見ながら登山するのが良いと思います。現在は温暖化の影響でこのような紅葉は見られないかも知れません。



### 舟形山（御所山）標高 1500.34m



泉ヶ岳より望む舟形山

舟形山は、宮城県と山形県の県境にそびえる、奥羽山脈船形火山群の主峰となる火山である。別名は御所山（ごしょざん）。日本二百名山のひとつに数えられる。

舟形山は、分水嶺にあり、舟形山を源流とする河川は流域を潤してきた。そのことから、古来より水神を祀る霊山として周辺部の住民に崇拝されており、山頂には舟形山御所神社が建てられ、水上弁財天が祀られている。同社は舟形山神社とも呼ばれるため、山麓にある式内社の舟形山神社と混同されて記載される場合があるが別の神社である。